

新座市 公共施設の利用や今後のあり方に関する アンケート調査へのご協力をお願い



市民の皆様には、日頃から市政に対するご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本年、市制施行 55 周年を迎える本市では、昭和 40～50 年代にかけて、急激な人口増加に対応するために数多くの公共施設を整備しました。令和 7 年現在、市の公共施設の約 6 割が建築後 40 年以上を経過しており、今後、これらの維持管理や改修等のための財政負担がますます増加すると見込まれます。

このため、市では、公共施設（建築物）について、今後も維持可能な施設数を定め、公共施設の最適な配置や効率的な管理運営について定める「新座市公共施設再配置計画」を策定することとしました。

つきましては、市民の皆さんが日頃感じている公共施設についてのご意見・ご要望をお聴かせいただき、今後の検討や計画策定の参考とさせていただきたいと存じます。

なお、この調査の対象者は、住民基本台帳に登録されている 18 歳以上の方から無作為に抽出させていただきました。

また、アンケートにご記入いただいた内容はすべて統計的に処理し、個々の内容を外部に公表することや、この調査以外の目的で使用することはありません。

お忙しいところ恐縮ではございますが、アンケート調査へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和 7 年 1 月

新座市長 並木 傑^{まさる}

回答に当たってのお願いと注意点

- ① 回答はできるだけご本人がお答えください。難しい場合は、ご家族と相談してお答えください。
- ② 回答は当てはまる番号に○、または□に✓をご記入ください。また、() 内には具体的な内容をご記入ください。
- ③ ご記入は、鉛筆、ボールペンなどではっきりとお書きください。
- ④ この調査は無記名式です。回答いただく方のお名前を記入していただく必要はありません。
- ⑤ 回答に当たって、公共施設の分類については 2～3 ページの一覧表を参考にしてください。
- ⑥ お子様等が利用している場合にはその利用状況からお答えください。

アンケート票の返送に当たってのお願いと注意点

下記のどちらか一方の方法で回答してください。



1. 郵送の場合

お手数ですが、記入後の回答用紙を同封の返信用封筒に入れて、**1月27日(月)までに**投函してください。(切手は不要です)



2. W e b の場合

スマートフォン等から、右の二次元コードを読み取り、表示される画面に従って回答してください。

パソコンの場合は下記URLからアクセスをお願いします。

URL : <https://>

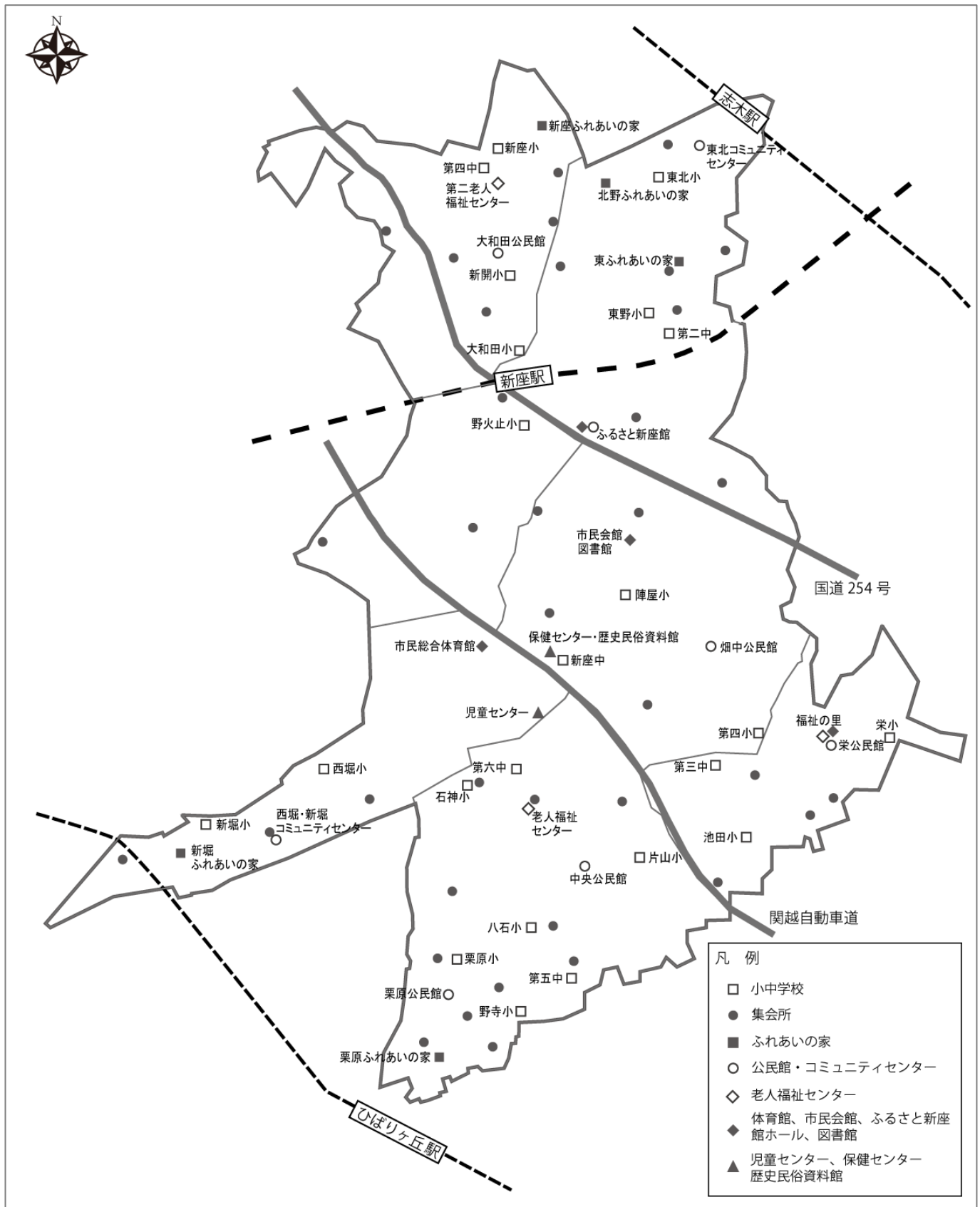
二次元コード

今回の調査対象とする公共施設

	分類	備考	施設数
(1)	小中学校	本来の学校活動ではなく、夜間や休日に団体が体育館や校庭をスポーツやレクリエーション活動で利用する場合は、この調査の対象です。	23
(2)	集会所	主に地域住民の会議や集会などで利用されています(集会所は無料、ふれあいの家は有料)。	37
(3)	ふれあいの家		5
(4)	公民館・コミュニティセンター	各種講座やレクリエーション活動、会議や集会などで利用されています。	8
(5)	老人福祉センター	高齢者の健康増進やレクリエーション活動で利用されています。	3
(6)	体育館		2
(7)	市民会館、ふるさと新座館ホール、図書館	市民会館とふるさと新座館ホールは各種イベントで利用されています。	4
(8)	児童センター		2
(9)	保健センター		1
(10)	歴史民俗資料館		1
(11)	その他	市営墓園、志木駅前公衆トイレ、新座駅前公衆トイレ、志木駅・新座駅・ひばりヶ丘駅周辺の自転車駐車場(5か所)がこの調査の対象です。	8
計			94

※このほかに市が所有する公共施設として、庁舎(市役所本庁舎など)、保育園、放課後児童保育室、障がい福祉施設、消防施設(消防署・消防団分団車庫)、公園事務所などがありますが、今回のアンケート調査対象からは除外しています。

本調査の対象となる公共施設位置図(主なもの)



【お問合せ先】新座市 総合政策部 公共施設マネジメント課

電 話 048-477-1078 (平日: 8:30~17:15)

FAX 048-479-2226

Email koukyou@city.niiza.lg.jp

みなさまのお声を
ぜひお聞かせください



公共施設の利用や今後のあり方に関するアンケート調査票

あなた自身のことについてお答えください

問1 あなたの年齢についてお答えください。(選択肢の番号から1つ選んで○をつけてください。)

- | | | |
|--------|----------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70代 | 8. 80歳以上 | |

問2 あなたのご家族の構成(同居している方)についてお答えください。(選択肢の番号から1つ選んで○をつけてください。)

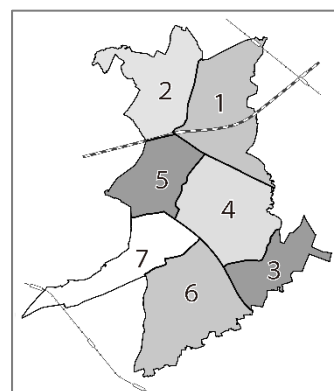
- | | | |
|-----------------|---------------|---------------|
| 1. 単身(ひとり暮らし) | 2. 夫婦のみ | 3. 親・子など(二世帯) |
| 4. 親・子・孫など(三世帯) | 5. 親族・友人などその他 | |

問3 あなた又はご家族(同居している方)に就学中や就学前の方がいる場合、その方の状況についてお答えください。(選択肢の番号から1つ選んで○をつけてください。なお、複数の場合は最も年少の方についてお答えください。該当しない方は回答不要です。)

- | | | |
|--------------|---------------------------|--------|
| 1. 未就学児(就学前) | 2. 小学生 | 3. 中学生 |
| 4. 高校生 | 5. 専門学校・短大・大学・大学院生(予備校含む) | |
| 6. その他() | | |

問4 あなたの住んでいる地域をお答えください。(選択肢の番号から1つ選んで○をつけてください。)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 北東地域(東北、北野、東、野火止五～八丁目、畑中三丁目) |
| 2. 北西地域(新座、中野、大和田) |
| 3. 東部地域(新塚、栄、池田) |
| 4. 中央地域(畑中一・二丁目、馬場、野火止一・二丁目) |
| 5. 西部地域(野火止三・四丁目、菅沢、あたご) |
| 6. 南部地域(堀ノ内、道場、片山、石神、野寺、栗原) |
| 7. 南西地域(本多、西堀、新堀) |



問5 あなたの新座市での居住年数をお答えください。(選択肢の番号から1つ選んで○をつけてください。)

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 3年未満 | 2. 3年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上30年未満 | 6. 30年以上 |

公共施設の利用状況についてお答えください

問6 あなたが利用している市内の公共施設についてお聞きます。分類ごとの利用頻度について、該当する選択肢（1～6）の箇所に✓をつけてください。

分類	利用頻度					
	1. ほぼ毎日	2. 週に数回程度	3. 月に数回程度	4. 年に数回程度	5. ほとんど利用していない	6. 今まで利用したことがない
【回答例】	☐	☐	☐	☒	☐	☐
(1)小中学校 (体育館など学校開放として)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(2)集会所	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(3)ふれあいの家	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(4)公民館・コミュニティセンター	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(5)老人福祉センター	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(6)体育館	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(7)市民会館、ふるさと新座館 ホール、図書館	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(8)児童センター	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(9)保健センター	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(10)歴史民俗資料館	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(11)その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐



公共施設の満足度についてお答えください

問7 あなたが利用している市内の公共施設についてお聞きします。分類ごとの①～③の満足度に関する各項目について、選択肢（１～４）の箇所に✓をつけてください。
（今まで利用したことのない分類については回答の必要はありません。）

分類	満足度① サービス面について （サービス提供内容、利用 可能時間、利用料金など）				満足度② 建物や設備について （施設の規模、老朽化状況 など）				満足度③ 施設の配置状況について （施設数、アクセス状況 など）			
	1. 満 足	2. ど ち ら も い え な い	3. 満 足 し て い な い	4. わ か ら な い	1. 満 足	2. ど ち ら も い え な い	3. 満 足 し て い な い	4. わ か ら な い	1. 満 足	2. ど ち ら も い え な い	3. 満 足 し て い な い	4. わ か ら な い
【回答例】	☐	☐	☒	☐	☒	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐
(1)学校（体育館など 学校開放として）	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(2)集会所	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(3)ふれあいの家	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(4)公民館・コミュニ ティセンター	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(5)老人福祉セン ター	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(6)体育館	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(7)市民会館、ふるさと 新座館ホール、 図書館	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(8)児童センター	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(9)保健センター	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(10)歴史民俗資料館	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
(11)その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

公共施設についてのあなたの考えをお答えください

問8 あなたは、市の公共施設を維持可能なものとするために、今後どのようにしていきべきだと思いますか。該当する選択肢の番号に○をつけてください。(2つまで回答可)

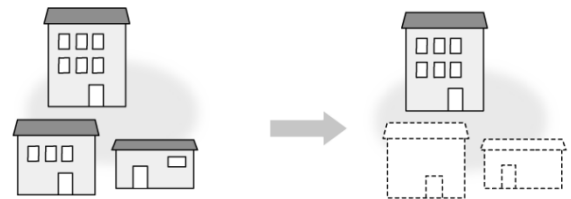
1. 施設の統廃合や複合化※を行うことで施設数を減らしていく
2. 施設を長く使うための改修を行い、建替えで必要となる大きな財政負担を減らす
3. 地域住民による管理・運営や、民間のノウハウ・資金の活用により経費の削減を図る
4. 近隣自治体と共同で施設を保有・運営し、経費の削減を図る
5. 不要な市の施設や土地などを売却・賃貸して、施設維持のための収入を得る
6. 施設の有料化や値上げを行い、施設維持のための収入を得る
7. 他の市民サービスの内容や水準を見直して、施設維持の財源を確保する
8. よくわからない
9. その他 ()

※統廃合や複合化とは…

統廃合とは、施設を廃止したり、複数の施設を1つの施設として整備したりすることです。

複合化とは、複数の異なった機能や用途を合わせて1つの施設として整備することです。

統廃合・複合化



問9 公共施設にかかる経費を縮減するために、維持可能な公共施設の規模に公共施設の総量（施設数）を減らしていかなければならなくなった場合、どの公共施設から統合・削減していきべきだと思いますか。あなたの考えに該当する選択肢の番号に○をつけてください。(2つまで回答可)

1. 老朽化が著しい施設
2. 同じような機能を有した施設が市内に複数ある施設
3. 民間施設と同じような機能を有した施設
4. 運営や維持管理のために多くの費用がかかっている施設
5. 今後の人口構成の変化などにより、市民ニーズに合わなくなるとされる施設
6. よくわからない
7. その他 ()

問 10 今後、公共施設の再編や再配置を行う必要がある場合、優先的に維持・充実していくべきと考える公共施設の種類について、あなたのお考えに最も近い選択肢の番号から1つ選んで○をつけてください。

- １．公民館や体育館など（余暇や趣味、生涯学習や文化活動に必要な施設）
- ２．保育園や児童施設など（子育てに関連する施設）
- ３．老人福祉センターなど（高齢者に関連する施設）
- ４．集会所、ふれあいの家など（地域の交流やふれあい、コミュニティ活動に必要な施設）
- ５．よくわからない
- ６．その他（ ）

問 11 今後、市が進めていく公共施設に関する取り組みについて、特に重視してほしいものとして、あなたのお考えに最も近い選択肢の番号に○をつけてください。（2つまで回答可）

1. 計画的に改修し、長期的に利用できるようにすること
2. 子どもたちのための施設を優先し、改修や更新を進める
3. 高齢者に関する施設を優先し、改修や更新を進める
4. 誰もが使いやすい施設とするためのバリアフリー化など
5. ゼロカーボンの実現、省エネルギー化や低炭素化
6. 今後の市の財政状況を考え、施設同士の統廃合や複合化をすること
7. よくわからない
8. その他（

その他（自由意見）

新座市内の公共施設全般に関して、何かご意見がございましたらご自由にお答えください。
(回答欄に書ききれない場合は、別紙でのご回答も可能です。)

質問は以上です。

ご協力、ありがとうございました。

お手数ですが、令和7年1月27日（月）までに同封の返信用封筒に入れて
ポストに投函又は、Webによる回答（いずれか一つのみ）をお願いいたします。

